

令和3年第1回津市議会定例会

令和3年第1回定例会が、2月18日から3月22日までの33日間、開催されました。

今期定例会では、承認1件、報告7件、条例の一部改正14件、令和2年度補正予算16件、令和3年度当初予算15件、請願2件、人事案件3件、議員提出議案1件、その他3件、決議2件の64議案が審議されました。

その結果、報告7件、条例の一部改正1件、請願2件を除く54件は承認、可決、同意、異議なしとされました。

また、条例の一部改正1件は継続審査、請願2件は不採択とされました。

また、開会日の2月18日に川口議員による緊急質問が行われました。



開会日の様子

? 議会用語解説

「継続審査」って何のこと？

定例会（臨時会）中に提案された案件（議案など）について、会期中に結論が出なかった場合は、次の定例会に引き継がれることなく、審議未了・廃案となります。

しかし、案件によっては、その会期中に結論を出すことができない場合もあるため、本会議の議決によって、閉会中や次の定例会でも、引き続き委員会で審査することができます。

議員定数検討特別委員会の 委員長報告が行われました



録画映像

議員定数検討特別委員会は、議員定数に関する調査・研究を行うことを目的として、令和2年10月1日に発足し、計5回の委員会を開催しました。

同特別委員会では、三重短期大学法経科准教授の川上哲氏を参考人として招致し、議員定数についての説明を受け、質疑を行い、津市と県内各市における人口・面積・財政力指数と議員定数との関係を比較するなど、検討を行いました。

また、津市自治会連合会から、「津市議会議員定数の削減と報酬削減を求める要望書」とそれに係る補足説明の提出があり、議員定数の削減を求める市民の声などを十分に参考にしながら、同特別委員会で調査・研究を行った結果、議員定数を34人の現状のままとする結論に至りました。

これを受けて、令和3年3月15日付で議員定数検討特別委員会報告書を議長に提出し、3月22日の定例会閉会日に委員長報告を実施しました。

なお同日、同特別委員会は廃止されました。



議員定数検討特別委員会の様子